



蒲郡文化

No.240

蒲郡市栄町 3 番 30 号

蒲郡市文化協会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gamagorishibunkyo.jp>E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp

詩吟の魅力と健康



蒲郡市議会議長

大場 康 議

私が詩吟を始めたのは 18 年前になります。故岸本晃一教場長から誘われ 50 歳すぎの手習いで始めましたところ、なかなか吟の声が上手く出せず故石丸正直宗家から再三発声方法から鍛えられたことを今でも懐かしく思います。今では詩吟の魅力でもあります詩の一つ一つの言葉に情や思いを込め吟じることが少しずつ出来る様になった気がします。吟じる題材は日本詩吟学院創設者の祖宗範・木村岳風先生の「和漢名詩の吟じ方」が教本で日本編・中国編の詩や和歌、短歌、俳句など 300 首があり、日本・中国の偉人の作品が目白押しであります。詩吟で特に馴染みのある詩は「鞭声粛粛夜河を渡…」で始まる有名な川中島の合戦を題材にした頼山陽の『不識庵幾山を撃つ図に題す』という詩吟は誰もが一度は聞いたことのある吟かと思えます。不識庵は上杉謙信で幾山が武田信玄であり戦の情景が目浮かぶ思いがします。その他日本編では西郷南洲、乃木希典、佐久間象山、徳川齊昭、木戸孝允、新島襄など中国編では李白、杜甫、漢武帝など幅広い年代の作品が多く大変興味深いものがあります。

さて、私が所属している団体を紹介します。蒲

郡と豊川で約 70 名の会員を有する『和翔吟游正翁会』でありまして、8箇所の教場を運営されておりまして私はさくら教場に所属しております。月4回の練習日には会員さんは皆出席で、師範の牧野先生の熱血指導の下、吟の上達や会員同士の親睦が図られています。練習の成果を披露する機会は、新春の初吟会が毎年1月に蒲郡市内のホテルで開催され70名全員が持ち詩を発表します。その後は新年懇親会で和気あいの楽しいひと時を過ごします。4月には、年一度開催されます昇段試験が待っております。日頃の練習の成果を充分発揮出来るよう挑戦するわけですが、私も何度受けてもいつも緊張してしまいます。そして秋には、毎年的一大イベントであります『歌と吟と舞の祭典』が御津ハートフルホールで開催されます。この大会は和翔吟游正翁会が最も力を入れているイベントで題目は通常の詩吟ではなく、歌謡曲(自分の好きな曲)と詩吟を一曲の中に編集し独自の歌謡吟の作品に作り替え歌い、舞台中央では、詩舞の皆様に舞を披露して頂きます。曲作りや舞の所作の構成などの為に半年前から準備をした作品作りに取り組んでおります。その他活動としては、全国大会への参加も行われ優秀な成績を収められている会員様も居られます。私は、詩吟を始めて良かったと思う一つに、吟じるには、声を前に押し出す必要があります。そして、詩の心を声に乗せて伝えることでございます。身体にとって声を出すことは、喉や腹式呼吸を鍛えることが出来ます。そして、息遣いや美しい旋律は、心の安らぎをもたらしてくれます。心と体の健康を保つには詩吟はうってつけな趣味の一つだと思います。皆様の中にはすでに多趣味な方もいらっしゃると思いますが、日々騒々しい世の中で、何か打ち込めるものを見つけていただくと、日ごろの生活に変化が生まれ、明日への活力になるのではないのでしょうか。是非、皆様も詩吟を体験し趣味の一つに加えてみませんか。

遺恨なり 鞭声粛粛 不識庵幾山を撃つ図に題す
 十年 夜河を渡る 頼山陽
 一 剣を磨き 流星 光底 長蛇を逸す
 一 見 千兵の大牙を擁す

蒲都市文化協会 文化事業 2月11日(水/祝) 市民会館東ホール

スパイラルコンサート ～結成47周年・螺旋のように進化し続ける響き～

今年度は1979年結成の市民バンド「スパイラル」のコンサートでした。20代から70代までの幅広い13名のメンバーで、ジャズ、フュージョン、ラテンなど多彩なジャンルの演奏です。蒲郡市民会館の耐震工事に伴い、東ホールでの開催となりました。

第1部はインストルメンタル（楽器の演奏のみ）。まずは「スパイラル」のバンド命



名の由来となったザ・クルセイダーズの「マイ ママ トールド ミー ソー」で始まりました。トランペット、サックス、ギターなどの独奏もあり、軽妙なおしゃべりを織り交ぜ8曲を演奏。「スターダスト」などはゆったりした気持ちに、リズムのある曲には手拍子などで盛り上がりました。

第2部はボーカルの湧井加代子さんが加わり、味わい深い歌声でホールは一気におしゃれな雰囲気となりました。ジャズ、ボサノバ、映画音楽、そして「ラストダンスは私に」など7曲が披露され、予定されていなかった「テネシーワルツ」も歌われ、懐かしい気持ちになりました。

東ホールならではのフラットな空間は、演奏者と客席が一体となっていくような心地よさを体験できました。

文協ミニ講座

干支 和紙ちぎり絵・木彫り教室

12月3日・17日の2回市民会館にて干支講座が開かれた。

午前はちぎり絵で14名 午後は木彫りで22名参加して行われた。



● ● ● 会 員 ピ ア ザ ● ● ●

月例茶会 三興庵



表千家 遠山翠雲
12月7日



表千家 中野宗恵
2月1日

蒲都市吹奏楽団 第85回定期演奏会

XmasConcert2025

12月21日市民会館東ホールにて開催



第41回写真集団「雲」作品展

2月11日～15日

博物館ギャラリーにて開催



第50回 県文連美術展 入賞作品

愛知県美術館 令和8年1月20日(火)～1月25日(日) 《蒲都市文協関係》



特選「仙人の果実」
内田明美



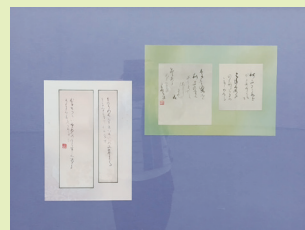
特選「白川郷」
田中草紫



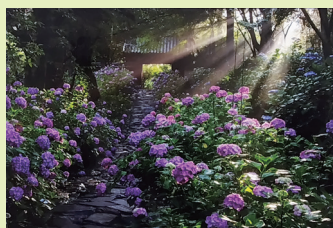
特選「浜辺の輝き」
奥原哲雄



入選「游舞」
日高一樹



入選「寸松庵の針切より」
近藤向華



入選「朝陽射す」
小林憲三



入選「覗きみる」
杉浦 才



入選「ゴール!」
小林陽子

令和8年度 文化協会事業案内

文 協 講 座

菊花講座	5月～11月	4回講座
ちぎり絵講座	12月	2回講座
木彫り講座	12月	2回講座

月 例 茶 会

4月 5日	板倉宗真	6月14日	鈴木宗和
12月	遠山翠雲	2月	平井宗昌
3月	中野宗恵		

市民会館ギャラリー展示

短歌・水石部会	7月 4日～ 7月30日
水墨画部会	11月 2日～ 11月28日
県美入賞作品	11月30日～ 12月25日
絵画・俳句部会	1月30日～ 2月25日

県 文 連 事 業

東三河部芸能大会	7月12日
愛知県民茶会	11月15日
県文連美術展愛知県美術館ギャラリー	11月10日～ 15日

市役所ロビー生け花	華道部会が毎週生け替え
市民病院ギャラリー	9月26日、3月27日入れ替え

春の文協まつりご案内

市 民 会 館

(共催)蒲郡俊成短歌大会
(中ホール)
4月29日(水/祝) 13時～

書道・工芸展(東ホール)
5月15日(金)～ 17日(日)

俳句会(大会議室)
5月23日(土) 13時～ 16時

芸能発表会
(中ホール)
5月17日(日) 10時～ 17時
大正琴・詩吟・三味線
相撲甚句・雅楽・舞踊

ふれあい茶会
(大会議室)
5月17日(日) 10時～15時

菊花研究会(ピロティ)
5月30日(土)
13時30分～

水石展(中会議室)
5月23日(土)・24日(日)

華道展(東ホール)
5月23日(土)・24日(日)

博物館ギャラリー

10時～17時(最終日16時まで)

水墨画展
5月15日(金)～ 17日(日)

絵画展
5月22日(金)～ 24日(日)

写真展
5月29日(金)～ 31日(日)

お 知 ら せ

図 書 館 の 催 し 物 (問合せ TEL69-3706)

ボードゲームで遊ぼう！	4月 5日(日)・6月 7日(日)
英文多読ひろば	4月12日(日)・5月10日(日) 6月14日(日)・7月12日(日)
こどもの読書週間イベント「図書館クラフト市場」	4月23日(木)～5月12日(火)
楽墨会小品展	4月25日(土)～5月15日(金)
認知症予防の会	5月 8日(金)・6月12日(金)・7月10日(金)
こどもの読書週間イベント 「ぬいぐるみとおはなし会・おとまり会」	5月 9日(土)・5月10日(日)
大人のための読書会 テーマ「絵本」	5月17日(日)
短歌を学ぶ 井野佐登と『パン屋のパンセ』 (杉崎恒夫)を読む	5月30日(土)
プリンス展 New Power Generation	5月30日(土)～6月14日(日)
教科書展示会	5月30日(土)～6月28日(日)
大人のためのゆる～い読書会	7月 5日(日)

博 物 館 の 催 し 物 (問合せ TEL68-1881)

文化財お披露目展(仮)	4月11日(土)～7月 5日(日)
新収蔵品展	4月 4日(土)～令和9年3月28日(日)
ペーパークラフトのかぶとをつくろう！	4月25日(土)～5月 6日(水・振休)
SL写生大会	5月 5日(火・祝)
御朱印帳手作り講座	5月30日(土)・31日(日)
S L 写生大会作品展	6月 6日(土)～14日(日)
妖怪のうちわを作ろう！	6月 6日(土)～7月 5日(日)

市 民 会 館 の 催 し 物 (問合せ TEL68-5509)

月例茶会	6月14日(日)
------	----------

蒲郡市文化協会総会

日 時 4月18日(土) 13時30分～
会 場 市民会館東ホール

特別会員募集

文化協会の趣旨にご賛同下さる個人・法人の方々にお願い
申し上げます。※一口5千円(口数に制限はありません)